

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

RACHMANINOFF

胸に迫るラフマニノフの ロマンティックな旋律!



円熟のタクトで聴衆を魅了する名匠

指揮=尾高忠明(名誉客演指揮者)

Conductor= TADAAKI OTAKA



世界の檜舞台で活躍する人気ハーピスト

ハープ=グザヴィエ・ドウ・メストレ

Harp= XAVIER DE MAISTRE

グリエール:ハープ協奏曲 変ホ長調 作品74

GLIÈRE: Harp Concerto in E flat major, op. 74

ラフマニノフ:交響曲第2番 ホ短調 作品27

RACHMANINOFF: Symphony No. 2 in E minor, op. 27

“ハープの貴公子” メストレが 超絶技巧を披露

GLIÈRE

読売日本交響楽団 第256回土曜マチネーシリーズ
Saturday Matinée Series No. 256 Saturday, 29 April 2023

2023 **4.29** 土・祝 14:00開演
S¥8,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,500

読売日本交響楽団 第256回日曜マチネーシリーズ
Sunday Matinée Series No. 256 Sunday, 30 April 2023

2023 **4.30** 日 14:00開演
S¥8,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,500

東京芸術劇場 コンサートホール
Tokyo Metropolitan Theatre

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390

(10:00~18:00・年中無休)

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

<https://yomikyo.or.jp/>

主催:読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

共催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

名匠・尾高忠明が振る《情熱のラフマニノフ》 “ハーブの貴公子”メストレが超絶技巧を披露!

©Martin Richardson



尾高忠明(名誉客演指揮者)

TADAAKI OTAKA, Conductor

国内外の名だたるオーケストラと共演を重ねる日本を代表する名匠。1992年から98年まで読響の第6代常任指揮者として数々の名演を生み、現在は名誉客演指揮者の地位にある。サヴァリッシュ、シュパンナーゲルらの薫陶を受け、87年にBBCウェールズ響首席指揮者に就任。これまで、東京フィル常任指揮者、札幌音楽監督、メルボルン響首席客演指揮者などを歴任。ロンドン響、ベルリン放送響、フランクフルト放送響、バーミンガム市響などに客演。現在はBBCウェールズ響桂冠指揮者、N響正指揮者、大阪フィル音楽監督などを務めている。サントリー音楽賞をはじめ、英国エリザベス女王から大英勲章CBE、英国エルガー協会から日本人初のエルガー・メダルなどを受賞。2021年秋、旭日小綬章を受章。

英国をはじめ欧州の檜舞台に上がり、国際的に活躍する名匠・尾高忠明が4月の《土曜・日曜マチネーシリーズ》に登場。数々の名演を生んできた円熟のタクトでラフマニノフの名曲などを指揮し、読響から華麗なサウンドを引き出すでしょう。前半には、現代最高峰のハーブ奏者メストレが共演し、超絶技巧を披露します。土日の午後のひと時、ロマンティックな二つの作品をお楽しみください。

メインとなるラフマニノフの交響曲第2番は、壮大なスケールで描かれた作品。広大な大地を思わせる迫力のサウンドと、作曲家特有の甘美なメロディが人気を呼ぶ名曲です。深く雄大な第1楽章から疾走するような第2楽章へ続き、第3楽章では情緒的で切ないメロディが人々の心を一瞬にしてつかみまします。終楽章では、壮麗に鳴り響く金管楽器が輝かしいクライマックスへと導きます。ロシア音楽を得意とする尾高は、大自然を感じさせるような気宇壮大な世界観を作り上げて会場に深い感動をもたらすでしょう。オーケストラを巧みに操る熟練のタクトにご注目ください。

前半は、グリエールのハーブ協奏曲を披露します。ロシアでも指折りの“メロディ・メーカー”として知られているグリエールは、ウクライナ生まれの作曲家。ラフマニノフと同じ時代に生き、チャイコフスキーらの影響を受けて多くの作品を遺しました。ハーブ協奏曲は、流れるような美しい音形、柔らかに爪弾かれるアルペジオや輝かしいグリッサンドなど、ハーブの魅力を最大限に引き出す一曲です。「ハーブの革新者」とも謳われる名手メストレは、ロマンティックな主題から無限に変化する色彩を紡ぎ出し、作品の新たな魅力を炙り出すでしょう。今回どのような至芸を繰り広げるのか、ご注目ください。名匠・尾高との極上の競演に期待が高まります。

©Jean-Baptiste Millot



グザヴィエ・ドゥ・メストレ
(ハーブ) XAVIER DE MAISTRE, Harp

“世界最高峰のヴィルトゥオーゾ”と評されるハーブ界の貴公子。9歳からハーブを学び、1996年にバイエルン放送響に入団。98年USA国際コンクールで優勝。99年から2010年までウィーン・フィルのソロ・ハーブ奏者を務め、数々の巨匠と名演を残す。ソリストとして、プレヴィン、ラトル、ガッティらの指揮でウィーン・フィル、バイエルン放送響、パリ管、モーツァルトテウム管、イスラエル・フィルなどと共演。ザルツブルク音楽祭やウィーン芸術週間など主要な音楽祭に招かれ、輝かしい音色と超絶のテクニックで世界各地の聴衆を魅了している。22年にシュトゥツマン指揮ケルンWDR響とのハーブ協奏曲集のアルバムをリリースし話題を呼んだ。読響とは16年と17年に共演し、好評を博した。

読売日本交響楽団 第256回土曜マチネーシリーズ

2023年 **4月29日**(土・祝) 14:00開演

読売日本交響楽団 第256回日曜マチネーシリーズ

2023年 **4月30日**(日) 14:00開演

東京芸術劇場 コンサートホール

S ¥8,000 A ¥6,000 B ¥5,000 C ¥4,500

東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111

JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分(駅地下通路2b出口と直結しています)

東京芸術劇場 コンサートホール

S ¥8,000 A ¥6,000 B ¥5,000 C ¥4,500

東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111

JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ「池袋」駅西口より徒歩2分(駅地下通路2b出口と直結しています)

【記号サービス】東京芸術劇場には一時託児サービスがあります(公演1週間前まで予約)。株式会社ミラクス ミラクスシッター0120-415-306(予約受付:平日9時-17時)

【学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。

■未就学児のご入場は、必ずお断りいたします。■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

■10:00-18:00 年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

■座席選択可/チケット郵送料無料

プレイガイド ■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ■東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

